

令和6年度事業報告書

自 令和6年 4 月 1 日

至 令和7年 3 月 31 日

一般財団法人 日本タオル検査協会

令和6年度事業報告書

1. 一般概況

ロシアによるウクライナ侵攻後の世界的なインフレや長期に渡る円安の影響により諸物価の高騰に至り、給与所得の伸び悩みもあり我が国の一般消費財需要は大変厳しい状況であった。

タオル業界については長期に及んだコロナ感染症対策により企業習慣や生活様式の変化による影響が固定化し、法人需要の低迷や諸物価高騰による個人消費のさらなる不振の影響を受け生産量は減少傾向となった。さらに綿糸価格上昇、原油高や円安による副資材・経費の高騰などの影響が継続しているが、出荷価格への転嫁は充分できなかった。また一部の生産品については輸入品との競合にさらされている状況に大きな変化は見られなかった。

国内生産量は令和5年度は約8%の減産となったが、令和6年度も約7%の減産となり過去最低生産量となった。輸入量も約2.7%減少し内需が約3.4%減少した。輸入浸透率は84.2%となり、引き続き増加傾向にある。

以上のようなタオル業界を取り巻く環境の中で諸事業を推進した。

2. 事業報告

(1) 検査事業

事業所数が微減傾向にあり、生産量が大幅な減産状況の中、検査の必要性を訴え需要の喚起を図った結果、検査数量は令和5年度実績4,330千kgに対して令和6年度実績4,091千kgで前年度対比5.5%の減少となった。

検査数量及び検査手数料

項目	令和5年度		令和6年度		前年度対比 (数量)	構 成 比
	検査数量	検査手数料	検査数量	検査手数料		
タ オ ル	kg 4,233,229	円 6,349,814	kg 4,012,238	円 6,018,339	% -5.2	% 98.1
タオル製品	96,462	144,700	79,167	118,750	-17.9	1.9
そ の 他	0	0	0	0	-	-
合 計	4,329,691	6,494,514	4,091,405	6,137,089	-5.5	100

(消費税込 6,750,798)

(2) 品質評価事業

① 試験鑑定業務は、令和5年度実績45,802点に対して令和6年度実績は、39,085点で前年度対比14.7%減少、金額では14.4%の減少となった。

今治タオル基準及び泉州こだわりタオルの試験需要やタオルの良さをアピールするためタオル特性やクレームの対象に関する試験需要が定着していたが新規製品数の減少が前年度より継続し需要の回復には至らなかった。

ISO9001認証事業所として、今後更に品質の維持向上につとめ業務の拡大をはかっていく。

試験鑑定点数及び試験手数料

項 目		令和5年度		令和6年度		試験数の 前年度対比	試験点数 構 成 比
		試験点数	試験手数料	試験点数	試験手数料		
染色堅牢度	洗濯	点 5,036	円 2,823,400	点 4,467	円 2,550,100	% -11.3	% 11.4
	摩擦	9,765	3,008,900	8,571	2,675,750	-12.2	21.9
	汗	5,001	4,256,100	4,385	3,764,700	-12.3	11.2
	耐光	5,016	5,087,200	4,305	4,429,100	-14.2	11.1
	汗耐光	0	0	0	0	0.0	0.0
小 計		24,818	15,175,600	21,728	13,419,650	-12.5	55.6
引張強さ		2,483	3,760,000	2,123	3,236,500	-14.5	5.4
破裂強さ		1,231	1,233,200	1,048	1,051,200	-14.9	2.7
引裂強さ		31	41,600	16	20,800	-48.4	0.1
パイル保持性		1,328	3,223,200	1,183	2,869,600	-10.9	3.0
吸水性		5,124	1,664,200	4,176	1,377,600	-18.5	10.7
脱毛率		1,586	2,068,200	1,296	1,688,700	-18.3	3.3
寸法変化率		1,358	1,792,500	1,134	1,487,800	-16.5	2.9
実用洗濯性		378	456,300	280	339,200	-25.9	0.7
ホルムアルデヒド		2,126	5,528,000	1,769	4,605,000	-16.8	4.5
繊維鑑別		640	320,000	623	311,500	-2.7	1.6
その他		4,699	7,186,305	3,709	5,947,250	-21.1	9.5
合 計		45,802	42,449,105	39,085	36,354,800	-14.7	100.0

(消費税込 39,990,280)

- ② 証明書発行件数は令和5年度実績3,070件に対して令和6年度実績2,718件と前年度対比11.5%減少した。

証明書発行件数及び証明手数料

項目	令和5年度		令和6年度		前年度対比 (件数)
	発行件数	証明手数料	発行件数	証明手数料	
証明書	件 3,070	円 1,010,800	件 2,718	円 896,000	% -11.5

(消費税込 985,600)

(3) 産地企業の品質管理導入等への協力

タオル産地では、安心・安全・高品質を謳い、「今治タオル」「泉州タオル／泉州こだわりタオル／水とともに生きる」の産地ブランド事業を進めており、消費者の品質等に対する認識の高まりもあり、これらに応じて品質管理、評価、表示について協力した。

今治タオルアカデミーの講習と実習に協力した。

(4) 製品開発、品質改善及び各種統計に関する調査及び研究事業

①他団体との協力事業

(社)繊維評価技術協議会会員としてその事業に協力した。

②当検査協会の各検査所に持ち込まれた品質クレームを収集し、各検査所に配布し、苦情再発防止のために活用した。

令和6年度の苦情持ち込み件数は、23件（前年度12件）であり、一般用タオルが22件（前年度12件）、業務用タオルが1件（前年度0件）であった。苦情内容を見ると1位が毛羽落ち7件、2位が異臭6件、3位が変退色4件であり、この3項目で全体の73.9%を占めている。

タオルの種類ごとの苦情持ち込み件数については、別紙1のとおりである。

令和 6 年度 事 故 原 因 調 査 報 告 書

(単位：件数)

品 種 別 苦 情 内 容	一 般 用											業 務 用						合 計										令 和 5 年 度						
	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト	シ ー ツ	マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ		ケ ッ ト	シ ー ツ	マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	合 計
1 毛羽落ち	4	2									6	1									1	4	3										7	5
2 パイル抜け		1				2					3										0	1			2								3	2
3 破れ											0										0												0	1
4 変退色		2		1		1					4										0	2		1	1								4	1
5 タオルの同一性											0										0												0	0
6 生地のスリップ											0										0												0	0
7 汚染											0										0												0	0
8 耳巻き部分のほつれ											0										0												0	0
9 汚れ											0										0												0	2
10 吸水											0										0												0	0
11 湯が白濁											0										0												0	0
12 異臭		6									6										0	6											6	1
13 ボーダー部分の収縮											0										0												0	0
14 ヘム部分の破れ、ほつれ											0										0												0	0
15 外観	1	1									2										0	1	1										2	0
16 引張り											0										0												0	0
17 耐洗たく											0										0												0	0
18 ピリング											0										0												0	0
19 縮み											0										0												0	0
20 ほつれ											0										0												0	0
21 付着物											0										0												0	0
22 その他				1							1										0				1								1	0
合 計	5	12	0	2	0	1	2	0	0	0	22	0	1	0	0	0	0	0	0	1	5	13	0	2	0	1	2	0	0	0	0	23	12	
令 和 5 年 度	4	4	0	1	0	0	1	0	1	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	1	0	0	1	0	1	0	1	12		

③家庭用品品質表示法に基づく繊維の組成、取扱い絵表示に関する検査および表示業務を行った。表示枚数は令和5年度実績72,375千枚に対して令和6年度実績69,487千枚で前年度対比4.0%の減少となり、法人及び個人需要の減少が大きな影響を及ぼしている。

表示枚数

項目	令和5年度		令和6年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数		表示枚数		
タオル	千枚 71,119		千枚 67,249		% -5.4
タオル製品	166		171		3.0
その他	1,090		2,067		89.6
合計	72,375		69,487		-4.0

項目	令和5年度		令和6年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数	表示手数料	表示枚数	表示手数料	
A(協会合格表示)	千枚 1,355	円 3,048,974	千枚 1,269	円 2,833,243	% -6.3
B(協会名表示)	29,071	51,436,918	27,255	48,129,932	-6.2
C(その他)	41,949	48,453,767	40,963	50,993,310	-2.4
合計	72,375	102,939,659	69,487	101,956,485	-4.0

(注) A Bは一般会計(受取検査事業) Cは表示特別会計(受取表示事業)

(本年度消費税込 A B計 56,059,496 C 56,092,647 合計 112,152,143)

(5) タオル会館事業

タオル会館共有者である日本タオル工業組合連合会とともに1階～6階部分の賃貸事業を実施した。

本年度は、4階・6階の入口扉ドアクローザー交換工事と6階のブラインド修繕工事を施行した。

また平成28年8月から全館入室となっている。

(6) 新規事業

昨年に引き続き、外国人技能実習生の技能実習評価試験実施機関の受託・厚生労働省の認可を受ける予定にともない日本タオル工業組合連合会と協力し、事業の構築を推進した。

3. 事業収入及び支出

(1) 事業収入

事業収入は、予算額186,779千円に対して決算額177,635千円で達成率95.10%であった。

(2) 事業支出

事業支出は、予算額186,243千円に対して決算額187,979千円であった。10,344千円の損失となった。

4. 一般業務

(1) 役職員の増減

中四国検査所 事務職員1名増員 パートタイマー1名減員

(2) 人員構成表 別紙2

(3) 事業所別人員配置表 別紙3

(4) 会議の名称と開催年月日、開催場所

(イ) 評議員会

年月日	開催場所	主な議案
6.6.18	ホテル新大阪	1. 令和5年度事業報告、決算書承認について 2. 任期満了に伴う監事2名選任について 3. 任期満了に伴う評議員6名選任について

(ロ) 監査

6.5.23	中四国検査所	1. 令和5年度事業報告書、決算書について
--------	--------	-----------------------

(ハ) 理事会

- | | | |
|---------|------------------------|--|
| 6.5.23 | 中 四 国 検 査 所 | 1. 令和5年度事業報告書、決算書について
2. 令和6年度定時評議員会の日程について |
| 6.11.20 | 書 面 決 議 | 1. 日本タオル会館のエレベーターリニューアルについて |
| 7.3.25 | 中 四 国 検 査 所
(WEB会議) | 1. 令和7年度事業計画及び収支予算案について
2. 令和6年度決算書等に関する監査及び令和7年度第1回理事会開催日程について |

(ニ) 検査所内打ち合わせ会

- ・各検査所においては、毎月1回業務の合理化、及び能率の向上等について検討するとともに検査、試験の判定について統一を図るべく打ち合わせを行った。また、検査、試験の需要の拡大、充実に向けて意見交換を行い、さらに努力していくことを確認した。
- ・中四国検査所においてISOマネジメントレビュー会議等を実施した。

(ホ) 関係業界との懇談

理事長及び理事が分担して生産・販売業者と情報交換と検査協会の活用要請を行い、新たなニーズ把握に努め今後の事業運営上の参考とした。

(今治タオルブランド商品認定事業審査委員会等への出席及び泉州こだわりタオル委員会等への出席、今治タオルアカデミーの講習と実習に協力)

5. 届出事項

項 目	届出年月日
令和5年度事業報告書及び決算書の提出について	6 . 6 . 1 8

別紙2 人員構成表

項目			性別	令和5年度末 現在	減員	増員	令和6年度末 現在
役員	理事	常勤	男	2	—	—	2
			女	1	—	—	1
	監事	非常勤	男	2	—	—	2
			男	2	—	—	2
顧問	非常勤	男	—	—	—	—	
技術職員			男	2	—	—	2
			女	5	—	—	5
事務職員			女	1	—	1	2
嘱託職員			女	—	—	—	—
パートタイマー			女	1	1	—	—
合計				16	1	1	16

別紙3 事業所別人員配置表

(令和6年度末現在)

事業所別 職別	本部	大阪検査所	中四国検査所	計
役員	2	2	3	7
顧問	—	—	—	—
技術職員	—	—	7	7
事務職員	—	—	2	2
嘱託	—	—	—	—
パート	—	—	—	—
合計	2	2	12	16

注：本部の役員2名は監事である。